

一刻も早く救援しなければならぬという身をふるわせるような使命感で、私の一生を通じてあの時程、燃え尽きたことはありません。

「長崎原爆治療の想出」より

降りばたりょうら
降旗 良知



救護所となった新興善国民学校。
トラックから患者を降ろし、担架で運ぶ様子がわかる。 出典：毎日新聞社

げんばく きゅうご

原爆と救護

しんこうぜんきゅうごしよ
-新興善救護所より-

平成30年 **1** 月 **30** 日 (火) ~ **12** 月 **25** 日 (火) 入館無料

8:30~17:30 (5月~8月は18:30まで) 追悼平和祈念館 手記閲覧室にて
国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 第8回体験記企画展